

「ジンベエのぼり」をはじめ 22 種類の生き物たちが空を舞う！ 今年は「アデリーペンギンのぼり」など 8 種類が新登場

海遊館（大阪市港区）では、「こどもの日」に先駆けて、2019年4月15日（月）から6月3日（月）まで、海遊館と天保山マーケットプレースの上空、約 100m に渡り、ジンベエザメやペンギン、アザラシなど海遊館で展示している生き物をモチーフにした“オリジナルのぼり”を掲揚します。今年は、2019年3月にリフレッシュオープンを迎えた「南極大陸」水槽で展示している“アデリーペンギン”など、8種類の生き物たちが加わり、合計 22 種 35 体の海遊館の仲間たちが、大空を舞い泳ぎます。



昨年の様子

【ジンベエのぼりと多種多様な海遊館の仲間たち】

「ジンベエのぼり」は、もともと、大きな魚の後ろを小さな魚がついて泳ぐ性質を利用したカツオ漁の漁具です。海遊館では、多種多様な生き物ののぼりを掲揚し、お気に入りの生き物を探したり、どんな種類か想像したり、楽しみながら生き物に興味を持っていただけたらと考えています。

- ◇日時 2019年4月15日（月）～6月3日（月） ※強風時など中止する場合があります。
- ◇場所 海遊館前イベント広場
- ◇のぼり 計 22 種 35 体（予定）

（昨年から掲揚している 14 種）

ジンベエザメ	ワモンアザラシ	カマイルカ	ニセゴイシウツボ
オウサマペンギン	コツメカワウソ	マダラトビエイ	アカクラゲ
アオリイカ	カクレクマノミ	ナンヨウハギ	カリフォルニアアシカ
ネムリブカ	グルクマ		

（今年から仲間に加わった 8 種）

エトピリカ	カピバラ	ジェンツーペンギン	アデリーペンギン
ホシエイ	マンボウ	アカウミガメ	ミズクラゲ